



Kouryo 雲 High School

〒031-0011 青森県八戸市田向二丁目2番6号 / 電話 0178-44-3866 / FAX 0178-43-9077

https://kouryo-high-school.com / メール kouryo@chibagakuen.ac.jp

新人戦地区大会1位 県大会へ



9月に行われたサッカー新人戦地区大会、本校は全勝し県大会へ駒を進めた。17日(土)、公式戦で初指揮をとった顧問の宮崎晃平先生は、「前半、なかなかシュートチャンスに恵まれませんでした。守備は良かったです。今回は、いつもと違うポジションを試したり、交代枠を全部使いながら戦いました。後半に3点を取り、勝利しました。選手の加入で勢いづいたり、攻め込まれたりと交代のタイミングもしっかり考えなければならぬと思います。選手たちは、よく指示に従い頑張ってくれました」と話した。

サッカー部は、3連休には岩手遠征をし、今後の試合に備え練習試合を重ねた。

【今後の日程】
◎第101回全国高校サッカー選手権県大会 二次予選

開会式 10月14日(金)
一回戦 10月15日(土)
対戦相手 弘前中央高校
会場 高森山グラウンド
時間 9時半キックオフ
二回戦 10月16日(日)

◎新人戦県大会
11月11日(金)
14日(月)
会場 十和田・八戸
地区を予定



▲▼9月11日撮影 写真部
2年 戸田 裕樹
(下長中学校出身)



《新人戦地区大会結果》

◎9月11日(日) 向陵 8-0 八北

- 【得点】2年 加藤 一吹(東中学校出身) 2
1年 佐々木聖空(千葉市立平城台西中学校出身) 2
2年 有川 輝優(小田原市立国府津中学校出身)
2年 徳田 琉星(静岡市立蒲原中学校出身)
2年 守永 賢心(茅ヶ崎市立梅田中学校出身)
2年 山家 昌悟(平塚市立土沢中学校出身)

◎9月17日(土) 向陵 4-1 八水・ウルスラ

- 【得点】2年 加藤 一吹(東中学校出身)
2年 槻館 謙信(船橋市立宮本中学校出身)
2年 細越 朝陽(第一中学校出身)
2年 宮古 理人(湊中学校出身)

◎9月18日(日) 向陵 13-0 八工

- 【得点】2年 徳田 琉星(静岡市立蒲原中学校出身) 3
2年 細越 朝陽(第一中学校出身) 2
1年 佐々木聖空(千葉市立平城台西中学校出身) 2
2年 有川 輝優(小田原市立国府津中学校出身)
2年 清富 鯉生(世田谷区立船橋希望中学校出身)
2年 槻館 謙信(船橋市立宮本中学校出身)
2年 宮古 理人(湊中学校出身)
1年 山家 昌悟(平塚市立土沢中学校出身)
1年 出川 憐(白銀南中学校出身)

文化祭準備

10月1日(土)の文化祭まで残りわずかとなった。各文化部が展示準備やリハーサルに励んでいる。1、2年生は初めての文化祭、3年生は最後の文化祭となる。



Challenge ボランティア講座 9月14日

長者山森羅神社コース

1年 小川 友麻(長者中学校出身)
 神社敷地内の切った木を片付けました。特に大変だったのが丸太で、ただでさえ重いのに水分を吸ってより重くなっている苦戦しました。でも、一緒に作業した人たちと協力してやることができました。片付けが終わった後、長者山の方から差し入れとお守りをいただきました。誰かの役に立つのは気持ちがいいと感じました。次の講座も楽しみたいと思います。

1年 菊地 龍聖(常総市立石下中学校出身)
 まず最初に落ち葉掃きをしました。神社は木がたくさんあるので、落ち葉が大量にあり、面積も広くて終わるの片付けはできませんでした。予想通り、すべての片付けはできませんでした。綺麗に片付いていく様子は気持ち良かったです。次に、倒木や伐採した木を運びました。皆、時間まで協力して作業できました。歴史ある長者山でボランティア活動ができて良かったです。

3年 茨島 樹(大館中学校出身)

グループ別に神社の方の指示で作業しました。私は、切った木を一カ所に運ぶ作業をしました。枝の形や大きさも様々で運ぶのに苦労しました。途中、蜂も出てきましたが、安全確認しながら作業を続けました。神社の方々は、終始優しくして下さり、気持ち良く働くことができました。集めた木は、お正月に火をつけて燃やすそうです。お正月に行ってみようと思います。人の役に立てるよう普段から周りを見ながら行動したいと思っています。



千葉幼稚園コース

2年 中島 唯斗(第一中学校出身)

今回の講座では千葉幼稚園に行きました。隣接していても、どんな所かは詳しく知りませんでした。最初に年少から年長までの子どもたちが来て自己紹介をしてくれました。年少の子は、まだ語彙力が少なく、その子が知っている言葉で精一杯アピールしていました。また、成長過程によって部屋の間取りも工夫されていることを知りました。私は年中クラスへ入り、交流しました。どの子の行動をみても純粋で、なんだか懐かしい気分になりました。先生方は、子どもを否定するようなことは言わずに対応していることでした。普段、小さい子と接する機会がないので、幼稚園の教育や特色を知る良い機会となりました。

3年 大村 若菜(鮫中学校出身)

子どもたちは、初めて会う私たちに気さくに話しかけてくれるかわいい子たちばかりでした。私は、年少クラスに入り一緒に活動させてもらいました。子どもたちの探求心やひたむきな姿勢を見ていて、自分たちも負けていられないと元気づけられました。園長先生がおっしゃっていたように、自分たちにもこんな時期があったのだと振り返ることができました。後半は、幼稚園のお祭りの準備を手伝いました。子どもたちが遊ぶ段ボール迷路用の段ボールを組み立てたり、黄色いドームの中の掃除をしました。綺麗に安全に作業することができて満足です。



種差海岸コース

2年 奈良 明音(東中学校出身)

今回の講座では、種差海岸のゴミ拾いとインフォメーションセンターの見学をしました。ゴミ拾いでは、友達と協力して小さなゴミを見逃さないよう努力しました。私が拾ったゴミは小さいものが多かったのですが、中にはアバという浮玉をたくさん拾っていたり、タンクを拾っていた人もいました。また、漁船で使われていたであろう大きな発泡スチロールを担いで持ってきた人もいます。インフォメーションセンターの見学では、特に印象に残ったのが、吉田初三郎さんの鳥瞰図です。種差海岸の良さや水中生物について詳しく教えていただきました。これからの生活でもSDGsについて考え、環境に配慮しようと思いました。

2年 戸田 裕樹(下長中学校出身)

ゴミ拾いの前に、ボランティアガイドの方から海洋ゴミの問題を聞きました。プラスチックが海を流れる間に細かくなり、マイクロプラスチックとなり、それを魚が食べてしまうという話は、何度か聞いたことはありました。しかし、実際に細かいゴミを砂浜で見ると現実を突きつけられたような気持ちになりました。細かいプラスチックだけではなく、細かい発砲スチロールもあり、全部を拾うのは難しかったです。ガイドの方が、「日本にある白浜の中でも八戸が美しい」と話して下さったのが興味深くもあり、その白浜がゴミで汚れているのは残念に思いました。



種差海岸ボランティアガイドクラブの方々と収集したゴミ。後日、市緑研の方で回収してくる予定になっています。

プライフーズスタジアムコース

1年 富田 奏翔(目黒区立大島中学校出身)

スタジアム付近のゴミ拾いをしました。いろいろなゴミがあり、衣類や漫画本が捨ててあるのに驚きました。多かったのはペットボトルと空き缶です。限られた時間で、全てを拾うことはできませんでしたが、少しは綺麗になったと思います。プライフーズスタジアムは部活動でもよく使わせてもらっているのに、役に立つことができ良かったです。

1年 吉岡 遥帆(十和田中学校出身)

同じグループの人と協力して、ゴミを分別しながら拾いました。用水路や、草の間などに結構ゴミがありました。タバコやペットボトル、空き缶が多いと思いました。人気がない場所のゴミが多く、改めて自分で出したゴミは持ち帰ってほしいと思いました。風が強くと、疲れましたが楽しみながら作業することができました。

1年 糠野 瑛(杉並区立松ノ木中学校出身)

今回の講座で、プライフーズスタジアム周辺のゴミ拾いをしました。自分がゴミ拾いをしたコースは、タバコやお菓子のゴミが多いと感じました。他にもプラスチック製品、マスク、手袋などあらゆるゴミがあったように思います。中には中身の入ったペットボトルもありました。普段、何気なく生活している場所も、あまり気をつけて見ていないので、ゴミの多さを知る良いきっかけになりました。自分はいくつかのプライフーズスタジアムの多量人工芝にサッカーの練習をしに来るので、綺麗にできて良かったです。

1年 松倉 滯(第一中学校出身)

プライフーズスタジアムのゴミ拾いをしました。様々なゴミが落ちており、ゴミの種類が多さに驚きました。しかし、他の学年の人と協力してゴミ拾いをすることができました。また、同じ班の人と誰が一番ゴミを拾えるか競い合ったのりながら終始楽しく活動することができました。

